

問5 (9) シラバス作成の各層の受け止め方について

(ア) 学生の受け止め方 (概括的にご教示下さい。)

- ・全般に良好
- ・良
- ・大変喜ばれている。
- ・極めて好評である。
- ・評判がよい。
- ・好評と思われる。
- ・好評 (受講希望の授業の検索ができる等)
- ・概ね好評である。
- ・一部の反応ではあるが概ね好評である。
- ・おおむね好評 (アンケート調査は行っていない)
- ・おおむね好評。 他学部の学生から配布の要求がある。
- ・学生に対してアンケートを実施した結果、概ね良好な回答を得た。
- ・多数が歓迎
- ・好意的
- ・好意的 (だが十分利用しているようには見えない)
- ・概ね好意的に受けとられているが、今だシラバスに頼らず安易に授業を選択している者もみられる。
- ・肯定的
- ・好意的かつ有用なものであると受け止めている。

- ・有意義である。
- ・特に調査を実施してないが、概ね良好であると思われる。
- ・調査中
- ・不詳（今後アンケートを取る等の調査が必用）
- ・作成して一年目なので、まだ評価は出ていない。
- ・平成8年度から配布のため学生の意見を聴取しておりません。
- ・平成8年1月に配布したばかりなので、今のところ不明。
- ・平成7年度から作成したため詳細は不明。
- ・第一回目のシラバス作成であり、その効果についての分析、評価を行うまでに至っていない。
- ・作成初年度でまだ把握していない。
- ・調査しておりません。
- ・内容がわかり、授業計画をたてやすくなった。
- ・活用されていると思う。
- ・授業の内容等も把握でき目的をもって授業を受けることができる。
- ・授業の目的が見え予習及び復習が可能となり大変助かる。
- ・あらかじめ授業の概要が分って良かった。
- ・概して無関心、反応は感じられない。
- ・授業の内容等について把握でき、授業を受けることができる。
- ・受講選択がし易くなった。

- ・作成することによって、時間、時期等の計画がたてやすく学習効果があがる。
- ・なかったら困ったと思う。(広範囲のバックグラウンド、多数の大学卒学生)
- ・掲載事項について若干の要望はあるが、多くの学生が、特に科目選択、学習準備のための情報提供資料として有効に活用している。
- ・授業内容をあらかじめ知ることができるため利用度が高い。
- ・いままでの授業概要では示されていなかった部分が明らかにされていることへの驚きがかがわれた。
- ・授業の内容が理解しやすい。
- ・講義内容が判りやすくなった。学習準備が出来る(講義の参考書などが示されているので事前準備が出来る。) 履修計画が立てやすくなった。講義内容がその回ごとに明示されているので、受講準備が出来る。
- ・全学統一的な作業として学生による評価のアンケート等は実施していないが個別の授業担当者の調査では概ね好評である。
- ・細かい点は分からないが、全く何もなかったときよりは良くなったと思っていると思う。余部のはけ具合が良いので評判はかなり良いと思う。
- ・授業内容が解かって有効である。
- ・従来から「履修科目紹介」等を配布していたので、受け止め方に大きな違いはないが授業進度及び成績評価方法などシラバスで明記するようになった事項に対しては関心が強くなった。
- ・授業に関する必要な情報を得ることができて便利である。
- ・費用をかけて装丁してあるので、それなりの重みを持って受け取っている。
- ・授業科目毎に授業内容が詳細に明記されているので授業計画(予習など)がたてやすいこと。
- ・学生便覧と重複している部分もあり教科書、参考書を確認するには役立つが、十分活用できなかったという意見が多かった。

授業前に講義の内容がつかめるので良い。

- ・履修方法及び履修科目選択等に大いに活用している。
- ・科目選択の参考になるが、厚く重すぎて持ち歩くのに不便である。
- ・授業の全体像がつかめることと、他の授業との関連性が理解できたことで有効と思われる。しかし、選択科目が多い場合は、不必要な科目についての記載は無駄になってしまう。
- ・授業選択時の参考として好評を得ている。
- ・学習計画の編成、または、授業がシラバスどおりに行われているか活用できる。
- ・科目選択及び学習準備に役立っており好評である。
- ・所属学科に必要な講義だけでなく、他学科の講義内容を知ることができ必要な講義の聴講プログラムを組み立てられるようになり好評である。
- ・科目を選択する上での参考資料程度の位置づけ。授業内容よりも必修か選択か等の履修方法への関心が強い。
- ・履修科目を選択するのに便利である。
- ・授業科目選択の際に参考にしている。
- ・科目選択の参考になるとしておおむね好評。
- ・全体の流れが前もって把握できて良い。
- ・まじめな人には役立つ。教官によって記述の内容に精粗の差が大きく、役に立たぬ場合もある。載っていない科目があることが不満。
- ・おおむね学生の参考になっているようだが自分の選択しない科目についてあまり熱心に見ていないようである。
- ・シラバス通りに授業をする教官が少ないのでシラバスへの信用度が低いこと。
- ・履修科目選択のための資料、履修科目の概要(授業内容 評価方法 教科書 参考書等)を知る有益な資料として利用され、利用度はかなり高い。

- ・必ずしもシラバス通り授業が実施されていない。

- ・学生はあまり参考にしない。

テキストについては予算の関係上有料化(学生分印刷代)しているので不満も多い。

- ・学生が系統的に履修計画が立てられやすいような履修ガイドを示してほしい。シラバスの内容の統一がとれていない。また内容と実際の授業とが異なっている。携帯に便利な方法を考えてほしい。

- ・全体的な意見を聞く機会がなく不明である。

- ・新入生には概ね好感を持って受け止められている。

- ・今年度は試行版で、1-2年生が使いにくいいため、4年生の意見を聞いた所データの質に不均一性があり「あっても悪くない。一回は眺める」更にインタラクティブなものの方がよいという意見あり。

- ・各科目の内容がよく分かった。

- ・授業を受けるためのある程度の目安になるという学生が比較的多い。

- ・予習、準備がしやすい。

- ・科目選択がしやすくなった。授業内容がよくわかり勉強しやすくなった。

- ・計画的な学習が進められる。

- ・授業内容の概略もあらかじめ知ることができ選択のための手がかりとして活用できている。

- ・1年次で配布され授業履修計画を立てるときには参考にしているようであるが、2-3年次生は教務窓口で参照している程度である。

- ・授業の進行予定を予め把握することができる。

- ・科目を履修するための情報源となった。

・ 8) ア) に記述 (注) 学生サイド:履修内容やポイントが明確になり学修効果が大きくなる・

・ 講義内容があらかじめわかるので、必要な授業科目だけを申告することができる。(並立する科目の選択などの時に参考になる)

・ 情報公開上役立つ。

・ 従来の授業案内に比べ具体的でわかりやすく、予習の参考となった。

・ 授業に対する予備知識が得られて、授業の選択が行い易くなった。

・ 学生はシラバスを良く見ており授業の参考としている。

・ 情報として必要な印刷物。

・ 授業科目を選択する際の有効な資料としている。

・ 従来の「講義概要」に比べてシラバスの方が受講科目を選択するための資料としては有効という程度の認識はあるようだが、その意義について未だ十分理解しているとは言い難い。

・ 受講科目選択の際の判断資料として活用。その科目の全体構成が理解しやすい。

・ 授業内容等がわかるので、科目を選択するときに役立つ。

・ 授業内容の概要があらかじめ分かり履修計画が立て易い。

・ 科目の選択、学習の準備及び予習、復習に利用できるのが良い。

・ 授業内容が具体的であり選択科目を選ぶ際に参考になる。また全体内容が把握できる事により予習等が容易である。

・ 前もって授業の詳しい情報が入手できるので、科目登録の参考になるほか、授業に対する不安も解消される。

・ 早い時期に授業内容を知ることができる。

・ 科目選択、学習準備に役立ってよい。

- ・科目選択時に役立つと好評である。
- ・学習及び授業の目的等が把握出来たと思われる。
- ・授業の狙い、テーマ内容等を把握し大いに参考にしている。
- ・授業の狙い、テーマ内容等がわかりやすいので良い。
- ・1－3年生には好評である。
- ・もう少し詳細なものがほしい。
- ・分かりやすくてよい。
- ・授業内容が事前に把握できる。重いので持ち運びに不便。
- ・内容をさらに充実してほしい。
- ・科目名とその概要がわかるので、希望の科目の受講登録ができる。
- ・授業内容等が記載されているため、専門分野のことを考えて、受講計画をたてることができる。
- ・授業内容が明確になったことに関し評価があった。
- ・学部あるいは学科の講義体系全体の把握に役立つ。事前の各講義内容の把握に役立つ。有意義であると思われる。
- ・約6割の学生がシラバスに掲載されている授業のねらいや概要にひかれ受講を決めているというアンケート結果がでているので、概ねよい結果として受け止められている。
- ・試案のため、学生への配布をしていない。
- ・さらに詳しい内容を入れてほしいとの意見が多い。
- ・自身授業の受講計画が出来て良い。
- ・予習、復習等の授業計画が立てやすくなった。

- ・授業の流れや目的が判り、参考文献等が示されていることで授業に対する認識が深まった。
- ・授業全体の流れをあらかじめ知ることができる点で便利である。授業の初回に出席して様子を見る。手間が省ける。
- ・授業のねらい概要が年間を通して記入されているため授業課目選択のさい良く活用しているのが好評である。
- ・専門科目のため選択の余地がない。
- ・学生にとっては受講科目の選択に大いに役立つ。特に試験方法及びテキスト等については前もって知ることが出来たいへん便利である。
- ・履修計画が立てやすくなった。
- ・授業選択に便利。
- ・携帯しやすく週刊誌程度の厚みにしてほしい。
- ・冊子が厚いので持ち運びが不便である。
- ・大学生活を送るうえで単に授業のことだけでなく他方面について記述してあるので非常に便利である。
- ・授業科目選択に際して用いるのみで、授業を聞き、復習、予習する上で絶えず参考にするというふうではないようである。
- ・授業を履修する際の参考資料としてまた予習などに役立っている。
- ・科目の授業内容が分かり必要とする科目の判断がしやすいとの意見がある。
- ・科目を選択する場合に有効であり、また学習の指針として利用できる。
- ・履修計画作成、授業選択の参考としている。
- ・科目選択のための情報提供及び授業に対する予習、復習等に役立っている。
- ・科目選択及び準備学習の参考となり、授業内容の理解を深めることができる。



- ・科目選択、学習準備等の情報提供となっている。
- ・具体的な声が聞こえてこないのが不明。
- ・授業内容、教官の教授方針等が事前に把握でき、自己学習を進める上で有用である。
- ・授業科目の選択に不可欠である。
- ・授業(演習)の計画がたてられ準備がよくできる。
- ・授業内容を予め知ることができるので選択時に有用であるし、授業に出られなかった分を後でフォローすることも容易になったとの感想あり。

特に直接評価を聞いたことはないが、聴講科目の選択に利用しているようである。

- ・科目選択に役立つ。
- ・すべての科目が統一フォーマットにより記載されているため見やすく、情報量が多いため、興味ある授業を見つけ出し易く好評である。
- ・科目選定あるいは履修コース選定に対する効果的な情報を得られる資料。
- ・利用しているように見受けられる。
- ・選択科目の資料に利用していると思う。
- ・便利だと評判が良い。
- ・学生にとってはあまりにも内容が細かく分量が多いため読みづらいとの意見が強い
- ・前もって準備ができ計画的に授業が受けられる。
- ・平成7年度に初めて作成したので、まだ全員が十分使いこなすには至っていないが今後次第に有用さが理解されるようになると思われる。
- ・必要不可欠

- ・(8)の理由により、特に現時点で評価、意見の聴取を行っていない。

(注) 平成8年度以降は、各授業の内容要旨について掲載内容を充実させた「講義概要(シラバス)」として発行予定であるが、平成7年度までは、「授業科目履修案内」として履修細目、科目表、学則等諸規定、各授業内容要旨を併せて掲載し発行している。このため必要不可欠の冊子であり、特に評価、意見の聴取は行っていない。

- ・授業のより詳細な内容を求めている。
- ・成績評価の方法等、より詳細な内容を求めている。
- ・学習するうえで役立つので毎年作成の上配付してほしいという学生が多い。(毎年度作成する予定である。)
- ・講義の選択準備に活用している。
- ・評価が高い。作成内容にアンバランスがある。
- ・授業の目標や具体的な内容等を事前に知ることができ、日々の学習に役立てることができる。
- ・学習計画が楽になり、また数学の理論体系としての把握に役立った。受講計画をたてる上でぜひ必要なものである。学科共通科目ならば内容の紹介に意義があるが、専門科目については事実上、必修もしくは選択必修のものが多くのであまり意義を感じない。予習にとっても役に立ったという意見が多い。シラバスによってより具体的な授業内容の情報を得られることとなり、積極的な受講計画が立てられた。
- ・計画的に学習できるので評価が高い。
- ・最初に1度だけ目を通して終わってしまい、必要なものとは考えていない。
- ・授業全般についてよくわかる。
- ・具体的には、今後アンケート調査を実施し評価する。
- ・詳細な情報を得ることができ履修の際参考となる。
- ・科目選択、学習準備の手引書として好評である。
- ・学年始めの授業選択には役立っているが、年間を通して利用するものとなっていない。

- ・授業内容、進度がわかり有益である。
- ・授業内容の把握、試験およびレポートの有無、講義の目的の把握等に利用している。
- ・授業に役立たせている。(予習、復習のめやすとして利用できる。)講義計画、参考書が事前に提示されているので予習に大変役立つ。
- ・あまり利用はしてないがあると便利だとの受け止め方であった。(学生へのアンケート調査の結果)
- ・履修計画にあたり選択の参考になり概ね良好である。
- ・履修計画の作成上、便利なものであった。
- ・シラバスの有効性を評価した上でかなり活用している学生も認められるものの、大多数の学生はそれほどの関心を示していないように見受けられる。
- ・もう少し多くの内容を掲載するようになってほしい。実際に受講すると授業の内容が異なる場合がある。
- ・肯定的だが授業科目数が多いため、重たくて持ち運びに不便という不満を持っている。
- ・持ち運びにくいためあまり利用していない。
- ・わかりやすくなったが、もちはこびに不便。
- ・非常に有益であるが、ボリューム(かなり大部なため)に関して若干の不満がある。
- ・選択科目を選ぶのに有効。
- ・授業内容をあらかじめ周知でき、予習が十分に行えることにより学習効果が上がる。
- ・年間の授業計画を念頭において、学習計画を立てたり、全科目の内容を比較検討することで効果的に学習することができる。
- ・シラバスはあって当然。もう少しわかりやすくする工夫がほしい。
- ・授業の内容がよくわかった。あらかじめ準備ができる。

- ・複雑なコース、カリキュラムに対しての履修方法並びに各授業科目、外書、演習等の授業内容が詳しく掲載してあり、非常に参考になると思われる。
- ・授業の概要が前もってわかるのがよい。
- ・履修計画に対して十分な対応ができる。
- ・科目選択に活用し、また授業全体の展開や流れがわかる。
- ・試験の準備に便利である。およその授業内容がつかめ、計画だった勉強ができる。参考図書を探すのに利用できる。
- ・調査してないが、当初の目的が達成されていると思う。
- ・授業科目の概要、講義内容がわかるので授業が受け易い。
- ・学生に対しシラバスの利用についての調査を行った結果、ほとんどの学生が「科目の選択の時」、「授業内容を知るため」等に活用している。また、内容については90%以上の学生が満足しているとの調査結果を得ている。
- ・一冊が厚すぎて使い難い。授業科目の選択に役立った。
- ・履修に役立つ。
- ・科目選択がより容易である。
- ・必要事項が整然とまとめられているため、全体的には非常に分かりやすい。また、予習が可能であり、授業の取捨選択ができる。
- ・自分の専攻以外の授業の内容を予め知るために便利。
- ・従来の講義要綱より詳細な情報が得られるため、履修計画を立てる際の効果が大きくなった。
- ・各科目あらかじめ計画することができ少しは役に立っている。1度見れば後はあまり利用しない。
- ・全般的に冷淡。積極的活用について指導の必要がある。

・入学から卒業までの履修計画が立てやすく、毎回の授業内容が記載されているので、非常にわかりやすく予習等に役立っている。また他の専門教育課程及び他学部の授業内容を知ることができる(データベースで)。

・授業の全体像が前もって理解できる。

・テキスト等を知ることができ授業選択時の参考になる。

・授業の目的や概要を知ることができ、授業選択の指針として役立っている。教科書等の情報や成績評価の方法が示されており参考になる。授業のスケジュールが示されているので進捗状況が把握しやすいなど概ね肯定的に受け止められている。

・受講科目の概要が容易にわかることにより更に計画的に自主学習が進展する一方、正課授業と課外活動との良好なバランスを維持することができる。

・授業科目選択の資料として役立っている。

・授業科目選択等に役立つ。

本学部では数十年前から学生が履修計画を作成するための「授業計画」として発刊していたので、学生は必用不可欠なものとしてとらえている。

・年間の授業科目名がわかるので計画的に単位の取得が出来る。

・シラバスを見ると他学科の授業内容がわかり、科目の選択がしやすくなった。

・特に意見は集約していないが、学生のコース選択に大変有益であるとの意見が多い。

・科目を選択する際の基準として便利。授業を受けるための心構えができる。

・授業内容がわかり易くなり、科目の選択に役立つ。

・特に現れていない。

・授業内容が履修前に、より具体的に知られるため、履修科目の選択履修計画の作成に役立っている。

・従来の教授要目に比べ、修学上の示針が具体的に示されるので歓迎されたと思う。

- ・自分が受講したい授業の内容をシラバスで確認することができる。また科目によってはどの先生がどういった分野に取り組んでいるかがわかる。
- ・必ずしも十分活用しているとはいえない。読む訓練ができていない。
- ・各授業科目の概要は理解しているが、各授業科目間の関連については理解されていない。適切なガイダンスをしないとバラバラに履修することになる。
- ・必ずしも十分に活用していない。
- ・機能、系統別カリキュラムによる授業科目の詳細が把握でき個別学習目標が呈示されていることから自己学習の資料となる。
- ・受講する科目を決める際の参考になることもあっておおむね好評である。しかし充分活用しているとは思えない。
- ・シラバスがあった方が前もって講義内容がわかる。
- ・授業内容が把握できる。
- ・直接の専攻分野の授業に関する情報については、従来から持っていたが、専攻以外の分野の授業に関する情報を得やすくなり好評である。
- ・受講前に目を通しよく活用していた。
- ・学生からの不評は聴いていない。
- ・おおむね良い。授業のやり方に対する希望を叶えてくれる。
- ・授業日程、内容、試験日程が前もってわかるので計画をたてやすく好評に受け止められている。
- ・活用している。
- ・情報として有用性は認められるもののまだ十分に活用しきれない。分厚いので携帯に不便。
- ・講義を選択履修する上での参考資料。

- ・各科目の内容や教科書、参考文献などが分かりやすいし特に予習に役立っている
- ・事前に授業内容を知ることにより、選択科目の履修時に自分の興味のあるものを選択できる等好意的に受け止めていると考える。
- ・授業の内容はもちろんのこと、全般的な流れが早めに把握でき好意的に受け止められていると思う。
- ・学生の意見をまとめて聞いてはいないが、概ね好意的に受け止めていると思われる。
- ・学生としては、科目の選択が容易になり、一年間の授業計画を立てることが可能になった点、メリットがあるとしている。
- ・講義内容を前もって知ることができるので、受講科目の適切な選択ができ、履修計画を十分に検討できるようになったものと思われる。(注)(8)アと同じ
- ・良い道案内ができたと思われる。また、学生の望む授業が選択できること。
- ・授業開始前に全体を把握し、計画を立てるのに役立っている。
- ・授業のガイドラインとしての効能は学生側も評価しているようだ。
- ・シラバスが作成されて当然である。
- ・授業計画について総合的に把握できる。
- ・シラバスの内容と授業の内容に違いがある。シラバスの表現で不明なものがあったり、内容を充実する必要がある。
- ・学習内容のチェックに利用する学生も一部いるが、最も関心が強いのは「評価方法」のところであるようだ。
- ・利用する学生が増えてきて履修計画に活用している。
- ・概ね良好であり他学部学生にとっても、教職科目を取るときには役立っている。
- ・全体的な授業計画を知ることにより、予習や文献の準備などが効果的にできた。
- ・受講計画、参考書の選択に役立っているようである。

- ・ 講義の流れがつかみやすいため、概ね好評だと思われる。
- ・ 全般的に有用と受け止めている。講義との一致を良くする点で改良を要する。